

参加者募集!

獣医師体験プログラム

参加費
無料



実施
予定

2022年

①5月22日(日) / ②③6月25日(土) ※同日に2回開催 / ④7月29日(金) /
⑤8月4日(木) / ⑥9月4日(日) / ⑦9月19日(月・祝) / ⑧10月15日(土) /
⑨11月12日(土) / ⑩11月23日(水・祝) / ⑪12月10日(土)

2023年

⑫2月19日(土) **実施時間: 14:00~15:00** ※各回定員12名(小中学生)

開催日が変更になる場合がございますので、申し込みの際にウェブサイトでご確認下さい。

神戸市・しあわせの村内「こうべ動物共生センター」ふれあい室

人と動物の関わりには
長い歴史があります



獣医師の仕事は、感染症や食品衛生、ペットとの暮らしや産業動物の飼育、環境問題など、人が生活していく上で必要な多くの分野に関わっています。そうした幅広い獣医師の世界を体験し、学びを深めることにより、人と動物の共生とは、人の生活に深く関わるものであることへの気付きを促し、様々な人と動物の共生の在り方についての理解を深めます。

また、専門家として現場に関わっているプロに接することで、子どもたちの職業選択の視点を広げることにもつながります。プログラムに参加してくださるお子さんを募集しますので、ご協力よろしくお願いいたします。

水族館や動物園にいる動物たちのお世話も獣医師の仕事だよ



楽しみながらいろんな動物との
関わりについて学ぶことができるよ

01

アドバイザー紹介

獣医師のアドバイザーの協力の監修のもと実施します。

・堀尾 政博 先生（獣医師／獣医学博士）



02

実施内容

小動物／産業動物／野生動物／動物園／水族館／食品衛生／公衆衛生の7つの分野で、様々な獣医師の仕事を知るためのプログラムを体験します。



※内容が変更になる場合がございます。

開催日時	タイトル (案)	分野	協力依頼	到達目標
2022年 5月22日 (日) 14:00~15:00	お肉はどこから来るの？	食品衛生	公益社団法人神戸市獣医師会・神戸市環境衛生課	人間は、動物の「いのち」をいただくことによって生きていくことができる。適切な環境で家畜を飼育して家畜に対する福祉を担保しつつ、安心・安全な食肉を提供するために必要なことを学ぶ。
6月25日 (土) ① 13:00~14:00 ② 14:30~15:30	ペンギンとイルカに学ぶ！ 海で生きる方法	水族館	神戸市立須磨海浜水族園	水族園には多様な生きものが暮らしています。その健康を守るには、本来の生育環境や生態を背景とした生きものの特徴を知ることが大切です。そこで今回は、海で暮らすペンギンやイルカに焦点を当て、陸で生きる私たちヒトと比べながら、クイズや標本を用いて楽しく解説します。
7月29日 (金) 14:00~15:00	多様な動物が生きる 「地球」という環境	動物園	神戸市立王子動物園	地球（動物園）には様々な種類の動物が生活しているが、それぞれ生きていくために必要な食べ物や環境などが違う。そうした多様な生物が生きていくことができる地球を持続可能な環境として保持するために必要なことを学ぶ。
8月4日 (木) 14:00~15:00	感染症って何？	公衆衛生	大学研究者	新型コロナウイルスの感染症拡大の只中である現在、動物由来の感染症についての正しい知識を学習し、日常生活における感染症対策の重要性を知る。

追って、以下のような内容のプログラムの実施を予定しています。お楽しみに！

【野生動物との共生】

【いちばん身近な存在「ペット」の健康と幸せを守るには】

【人と共に生きてきた馬について】

【身近な大動物・牛】

【私たちの暮らしと動物との関わり】



参加予約方法

<https://kobe-chai.jp>

こうべ動物共生センターのウェブサイトからご予約ください。



【こうべ動物共生センターとは？】 こうべ動物共生センターは、「Kobe Center for Human-Animal Interaction」という英語名が示すとおり、「人と動物の相互」の関係を大切に、その影響を科学的に解明し、市民にフィードバックしていくような「共生」を柱とした事業を行います。

問合せ先 こうべ動物共生センター 〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番21号
電話：078-747-3061 FAX：078-747-3062 メール：info@kobe-chai.jp